

(特非) ダイオキシン・環境ホルモン対策国民会議

有害化学物質による胎児と子どもの悪影響を最小限にするための政策提言と世論喚起活動

活動地域  日本全国



2019年11月24日の国際市民セミナー

課題

海外に比べ日本では有害化学物質の影響に関する認識が一般市民に浸透していない。国民の関心を高め、有害化学物質の影響を受けやすい子どもへの悪影響を考慮した化学物質規制強化が必要である。

目標

海外の最新研究を知らせる国際セミナー、連続学習会、出前講座、SNSでの情報発信を行い、化学物質問題に関心を持つ市民の広がりと理解力の向上を目指す。



今後の展望

今後さらに国際セミナーや学習会、出前講座を実施し、有害化学物質に関心を持つ市民を増やしていく。また国民の化学物質へのばく露状況の把握に不可欠なバイオモニタリング制度の実現に向けて政策提言を実施する。

ひろげる助成

1年目

知識の提供・普及啓発

活動内容と成果

- 海外の最新研究を伝える国際市民セミナーの開催
- 有害化学物質に関する連続学習会を3回開催
- 生協や市民団体向けに出前講座を5回開催
- 8種類の有害化学物質について「子どもを守るために気をつけること」などをまとめたファクトシートを作成



2020年1月19日の連続学習会

国際セミナーの開催 **90人**

連続学習会の開催3回 **224人**

今年度計画の達成度 **90%**

目標達成度 **33%**

苦勞した点と工夫した点

■ 苦勞した点

化学物質を分かりやすく情報提供することに苦勞した。セミナー参加者のアンケートで97%が理解が深まったとの回答があった。

■ 工夫した点

連続学習会の参加者を増やすためSNSで情報を発信し過去の参加者にも告知を行い、3回の学習会で目標50人以上を達成した。

〒136-0071

東京都江東区亀戸7-10-1

Zビル4階

電話：03-5875-5410

E-mail：kokumin-kaigi@syd.odn.ne.jp

HP：http://kokumin-kaigi.org/

